

環境大臣賞

企画名

香りでつながる共生社会

～障害のある人もない人も花々や木々の香り空間～

申請団体：独立行政法人
国立重度知的障害者総合施設のぞみの園

主な使用樹木・草花



企画の目的

当法人は、重い知的障害のある人たちなどの自立のための支援と、その調査と研究、そして支援者の養成や研修などを総合的に行っています。当法人が重点的に行っている事業のひとつに、地域移行支援があります。

これは、**障害のある人たちが社会の一員として地域の中で共に生活が送れるようにする**取り組みです。

このため、施設利用者やその家族、実習生、ボランティア、地域の人たちなど当法人を訪れる人たちが、バスを待つ時間などを利用して、四季折々の花々や木々の香りを感じながら心地よい時間を過ごしていただき、

- ①地域の人たちに障害者施設を身近なものと感じてもらえるように
- ②地域の人たちに障害者に対する理解を深めていただくために
- ③施設利用者と地域の人たちの交流を進められるように

香り空間を整備します。

★ときめきゾーン

施設利用者が家族との再会を待っているときや地域の人たちと会話を楽しんだりなど、ときめくような気持ちにしてくれる香りや視覚的にも楽しめる、バラ、ロウバイ、ライラック、ギンモクセイなどを植栽し、季節を通して楽しめる空間を設定

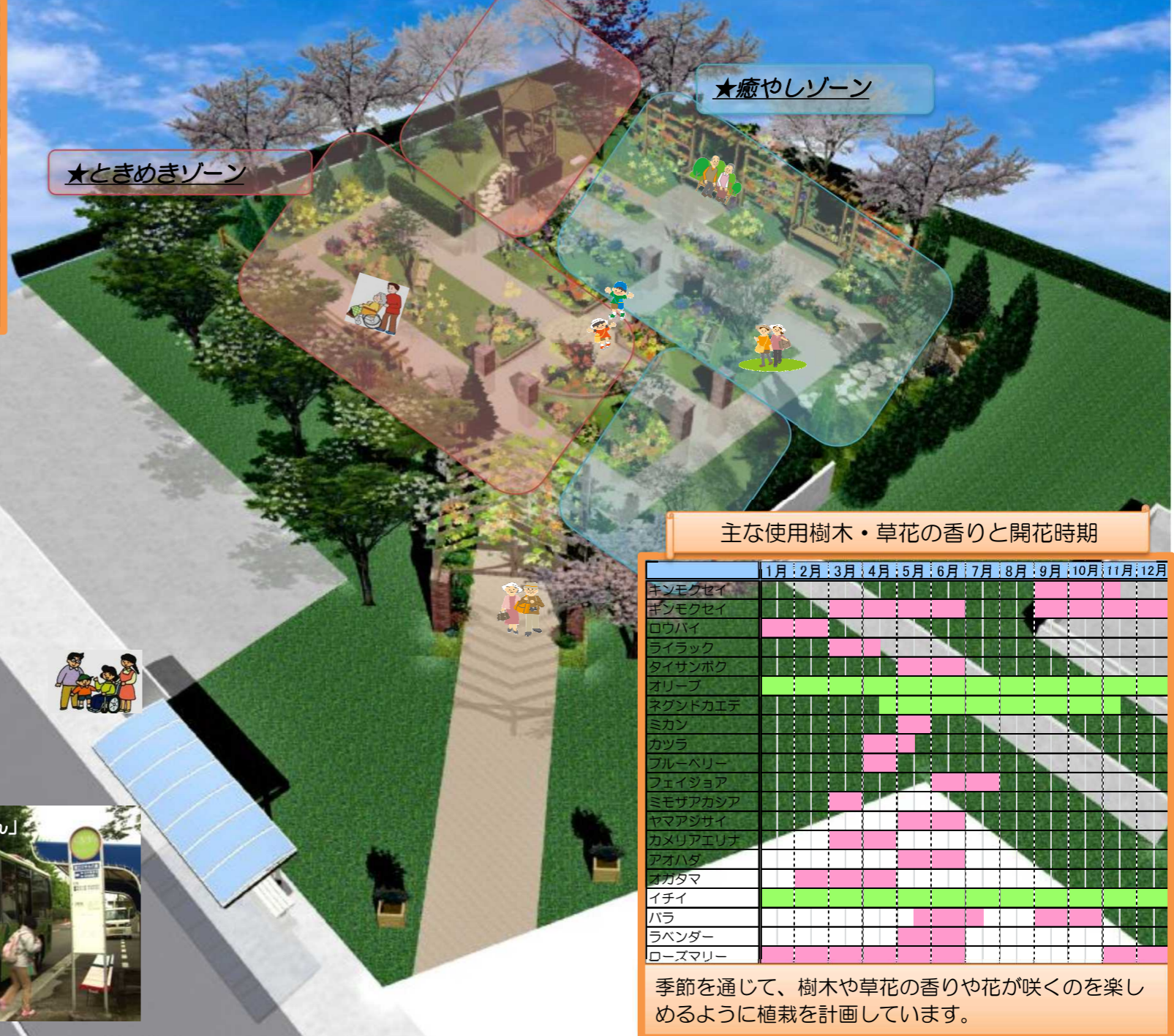
★癒やしゾーン

施設利用者が家族と離れるときや実習生、ボランティア、地域の人たちが当法人を訪れて帰るときなど、心を落ち着かせたり、気力を回復させたりしてくれるような香りが楽しめる、ラベンダー、ローズマリー、カモミールなどのハーブを中心に植栽し、癒やしの空間を設定

企画の効果

施設利用者や地域の人たちが、バスを待つ時間などを利用して、四季折々の花々や木々の香りを感じながら心地よい時間を過ごすことができます。また、当法人の直ぐ近くには、高崎市のシンボルとして愛されている「高崎白衣大観音」やウグイス・ホオジロ・メジロ・ヤマガラなど季節を通して90種類を超える野鳥が観察できる「観音山野鳥の森」があり、県内外の人たちが訪れています。当法人が香り空間を提供することにより、「高崎白衣大観音」や「観音山野鳥の森」を訪れた人たちも利用し、**地域の活性化につなげる**ことが期待できます。

さらには、**障害のある人もない人も相互に人格と個性を尊重し合いながら共に生きる社会の実現に寄与する**ことができます。



主な使用樹木・草花の香りと開花時期

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
ギンモクセイ												
ギンモクセイ												
ロウバイ												
ライラック												
タイサンボク												
オリーブ												
ネグンドカエデ												
ミカン												
カツラ												
ブルーベリー												
フェイジョア												
ミモサアカシア												
ヤマアジサイ												
カメリアエリナ												
アオハタ												
オカタマ												
イチイ												
バラ												
ラベンダー												
ローズマリー												

季節を通して、樹木や草花の香りや花が咲くのを楽しめるように植栽を計画しています。

